ふれあい広場

正月料理は任せてね

今年もあと少し。市内の公民館では、正月向けの講習会が開かれています。料理講習会では、お母さんたちが和気あいあいと正月料理に取り組んでいました。新年の食卓にはすばらしい料理が並ぶでしょう。

サークル掲示板

●鑑賞会の会員に

ひらつか演劇鑑賞会では、演劇を平塚に招き鑑賞する会員を募集している。三人以上のサークルを作って入会を。運営や会費のことについては、お問い合わせを。

▽問い合わせ先　同会の柳沢守（電話24－三三六五）

●レザークラフトを

レザークラフトでオリジナルバッグや小物を作ってみては。二コースあるのでどちらでもどうぞ。

▽日程と時間

・木の実会　第2、4火曜日　午前9時30分～12時

・コスモス会　第1、3金曜日　午前9時30分～午後1時

▽場所　金田公民館

▽会費　月二千円

▽問い合わせ先　柳田良子（電話31－九六〇八）

●健康体力づくりを

平塚健康体力づくりクラブでは、だれでもできる体力づくり運動の参加者を募集している。日曜日を除く毎日実施しているが、会場などは曜日により異るので、詳しいことはお問い合わせを。

▽問い合わせ先　同会の小泉博（電話32－八四五〇）

●新春コンサート

平塚音楽家協会では、ニューイヤーコンサートを開く。収益の一部は文化振興基金に寄付をする。ぜひご来場を。

▽期日　1月15日（祝）

▽時間　午後1時30分開演

▽会場　中央公民館

▽曲目　J・シュトラウス作曲「こうもり」ほか

▽入場料　二千円

▽問い合わせ先　同協会の曽我（電話59－一六五五）

●出演グループ募集

ファミリーデュオコンサート事務局では、音楽会に出場するグループを募集している。家族や友達同志でご参加を。

▽期日　2月11日（祝）

▽時間　午後0時～

▽会場　中央公民館

▽参加費　1組四千円

▽申込期限　12月31日(土)

▽問い合わせ先　倉本悦子（電話61－二六三八）

●ジュニアコーラス

平塚ジュニアコールでは、園児から中学生までの団員を募集している。

▽練習日　毎週日曜日

▽時間　リトルクラス　午後2時～3時、ジュニアクラス　午後3時～5時

▽会場　旭南公民館

▽会費　月二千円

▽問い合わせ先　同団の大森敏子(電話59－一一二九)

●空手の会員を募集

神空会では、ガッツある子供たちを募集している。

練習は、毎週日曜日、午前九時三十分から十二時まで青少年会館で。

▽問い合わせ先　同会の片倉久（電話33－四九二二）

●清らかコンサート

平塚少年少女合唱団では、クリスマスコンサートを開く。年末のひとときを子供たちの歌声で。

▽期日　12月23日（祝）

▽時間　午後7時開演

▽会場　中央公民館

▽入場料　一千円

▽問い合わせ先　同合唱団の秋山桃子（電話32－九二二九）

●ヨーガの会員に

ヨーガクラブシャンテでは、磯崎式健康体操の会員を募集している。

練習は毎週金曜日午後一時三十分から三時まで、金田公民館で。月会費は二千円。バスタオルを持参のうえ会場へお出掛けを。

▽問い合わせ先　同会の後沢アキ子（電話58－三八三七）

●シーズンチケット

ベルマーレ平塚では、平塚競技場でのホームゲーム年間指定席券を販売する。往復はがきでご応募を。

▽応募対象　平塚市民

▽販売数　2席1組のS席を50組（応募多数は抽選）

▽金額　二十四万円

▽応募方法　往信はがき裏に住所、氏名、年齢、電話番号を、復信はがき表に住所、氏名を記入し、〒254平塚市大原1－1（社）平塚市サッカー協会へ。

▽締め切り　12月22日(木)当日消印有効

▽問い合わせ先　（社）平塚市サッカー協会（電話31－二四五五）

◎サークル掲示板

サークルや団体の掲示板として利用していただくページ。会員募集、イベント案内などにご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇譲ります　①**有料**　幼稚園制服、滑り台、ほ乳瓶、男女子供服、赤ちゃん体重計、ダイニングセット、マタニティドレス、スクールコート、フロアチェア、パソコン台、スイングラック、おもちゃ、子供用カーシート、洋服だんす、学習机といす、ソファ、長いす、リビングテーブル、こたつ、ラジカセ、衣類乾燥機、洋間用照明器具、ガスコンロ、タイヤチェーン、スキーキャリア、剣道防具、大正琴、ヴァイオリン、自転車、浄水器のカートリッジ、温風ヒーター　②**無料**　ハイチェア、五月人形、ベビーベッド、ベビーバス、歩行器、オーブンレンジ、ポータブルトイレ

◇譲ってください　詰め襟学生服、さきとり幼稚園制服、ぶらんこ、女児服、滑り台、三輪車、B型ベビーカー、レンジ台、二段ベッド、げた箱、食器棚、本棚、掃除機、自動パン焼き器、ワープロ、ストーブ、スキーウェアとブーツ、子供用英会話セット、エレクトーン、電子ピアノ、工業用ミシン、折り畳み布団干し

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

私のたからもの ▶9◀

学生服の金ボタン

根岸伊佐子さん（中里）

どうひいき目にみても永久に出番は無いであろう金ボタン。それぞれに伴侶を得て巣立っていった三人の息子たち。その学生服から取り外された金ボタンが私の宝物である。

金ボタンは首飾りのようにひもに通してあり、両の手のひらにのせ軽く転がすと、微かな金属音とカラカラと楽しいようなわびしいような音が伝わってくる。思春期の悩み、入試の苦闘、そしてその後の喜びなど三人三様の過ぎし日の出来事が、まるで昨日のように脳裏一杯に迫って来る。

転勤した無口な長男は遠くから私を見守ってくれ、如才ない次男は「出世したら親孝行するから待っててね」。そして、三男は「どこか行きたいところがあったら言えよ」などと可愛いことを言ってくれたその声が、手のひらの金ボタンから漏れて来るようだ。

戦中戦後の「物を大切に」の精神が、色々なボタンに混ざって眠っている。

◆みなさんが大切にしている品物を紹介するコーナー。紹介文を二百字程度にまとめてお送りください。

▽送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

教育相談

お絵かき

「よその子に比べて、うちの子はお絵かきが上手にできない」と心配するお母さんがいます。

子供は幼い時から絵が好きです。最初は連続した線でくしゃくしゃと描いていますが、やがて曲線も描くようになります。大人が見ると絵でもなく字にも見えないものでも、子供には意味のある形なのです。

こうして線画を描いているうちに、区切った線や丸も描けるようになるなど、表現も変わってきます。そして、そのうち人の顔を描くようになり、お母さんやお父さんの絵を描きたがるようになります。

絵は、早い子では二歳の終わりころから描けるようになりますが、三歳からとか、四歳からという子もいます。しかし、早くから描ける子が特に知能の発達が良い、ということでもありません。四歳でやっと人の顔を描くようになった子供でも、他の面で優れた能力を発揮することがあるのです。これは子供により、それぞれ発達の仕方に違いがあるからです。

絵を見て形がうまく描けていなくても、「くしゃくしゃよ」「何を描いているのか分からないわ」とか「この子は絵が下手だ」などと、大人の目の評価をせず、好きなように伸び伸びと描かせ、またその絵の話を聞くなど、喜んで絵を描くことができる子に育てることが最も大切です。

☆子ども教育相談センター

崇善小学校北側・電話36－六〇一二

第10回花巻の物産と観光展

期　間　12月17日(土)～20日(火)

午前10時～午後7時

（最終日は午後6時まで）

会　場　駅ビルラスカ6階

【物産】民芸品、陶磁器、漆器、漬物、酒、りんご等、実演販売（こけし、花巻人形、花巻傘、忍び駒）

【特別企画】ふるさとの味コーナー（おしるこの試食）、宮沢賢治生誕100年PRコーナー

【観光】ポスターの展示とパンフレットの配布

※第10回記念として、毎日先着250人に花巻の特産品をプレゼント

・問い合わせ　交流親善課（内線597）

平塚市消防出初式

日時　1月6日(金)

午前10時～12時

会場　平塚市総合公園

（平塚のはらっぱ）

催し物　第1部　式典

第2部　演技

・まといの振り込みとはしご乗り

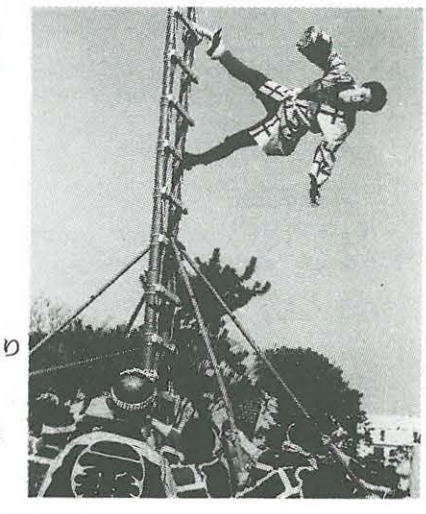
・古式消防ポンプによる放水

・自衛消防隊による消防操法

・消防署部隊によるはしご演技

・一斉放水

※問い合わせ　消防本部（内線387）



ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

◎保健センター　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎平塚保健所　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参

【1月の3か月児】
・18日　6年9月1日～15日
・25日　6年9月16日～30日
【1月の1歳6か月児】
・10日　5年7月1日～10日
・24日　5年7月11日～20日
・31日　5年7月21日～31日
【1月の3歳児】
・19日　3年11月1日～15日
・26日　3年11月16日～30日
■3歳児は尿検査も実施

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。
母子手帳を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

母親父親教室

1月の日程

■前期（妊娠6か月までの方）
9日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの歯の衛生、妊婦体操
17日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養、調理実習と試食
20日　午後1時30分～4時
乳房マッサージ、赤ちゃんの育て方
■後期（妊娠8か月以降の方）
23日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
27日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのおふろ
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、スラックス（9日と23日）、手ふきタオル（17日と27日）、エプロンと三角布（17日）、歯ブラシとコップ（9日）を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　1月9日、23日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

育児相談

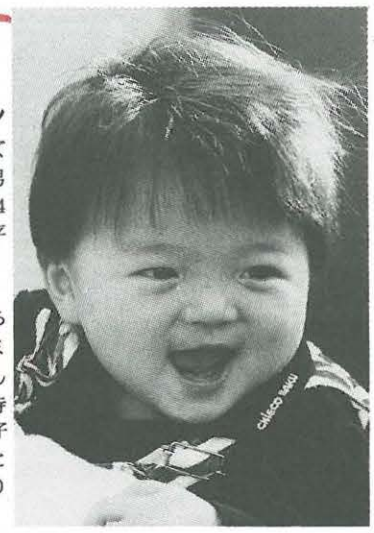
■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

虫歯予防教室

■対象　1月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　1月11日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

赤ちゃんのステージ

八嶋貞和（やしまさだかず）ちゃん



☆平塚市東中原2―22―22ズーデン第3―202号　田中秀男
商店にお勤めの八嶋貞弘さん（34歳）と和江さん（32歳）の長男。平成6年3月7日生まれ。身長73cm、体重9kg。
いつも元気で好奇心おう盛な貞和ちゃん。最近下の歯が2本生えてきてミッキーマウスのぬいぐるみやお母さんにまでかみついている。おなかにいた時から聞かせていた赤とんぼの歌が大好きで泣いている時も歌って聞かせると泣きやむほど。将来は自分で道を切り開くたくましい子にとお母さん。

募集
はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は23人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

予防接種●1月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

健康診査

もしもし健康相談ご利用を

健康に関する悩みや心配事について、専属の保健婦が電話で相談をお受けする。どこに相談してよいか分からない場合もどうぞ。
▽相談日時　毎週月曜日と木曜日　午前10時～午後4時
▽相談電話　34―1211

赤ちゃん広場がオープンを

市では、楽しく子育てをしてもらおうと、ゼロ歳児のための赤ちゃん広場を開設した。
普段、家に閉じこもりがちなお母さん方に、仲間作りや親子遊びをしてもらうもの。専任のアドバイザーが子育てのお手伝いをする。お気軽にご利用を。
▽開設場所と日程
・山城子どもの家　毎月第1金曜日
・みなと子どもの家　毎月第2金曜日
・横内子どもの家　毎月第3金曜日
・金田保育園　毎月第4金曜日
▽開設時間　午前10時～11時30分
▽問い合わせ先　児童福祉課（内線二一四）

シルバー・ヘルス

老人性痴呆疾患相談を

お年寄りの物忘れなど痴呆に悩んでいる方を対象に相談をお受けする。
▽日時　12月21日（水）午後1時30分～4時
▽会場　平塚保健所
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

心の健康相談

心の悩みノイローゼ、アルコール等の悩みについて相談をお受けする。
内容により、訪問をするのでお問い合わせを。
▽日程　12月27日（火）、1月13日（金）、18日（水）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽相談担当者　精神科医師、ケースワーカー
▽申し込みおよび問い合わせ先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

成人病を防ぐ

成人病予防の生活や食事について、保健婦、栄養士が相談に応じる。申し込みは電話で。予約制。
▽日時　毎週火曜日　午前9時30分～11時
▽会場　保健センター
▽申込先　保健センター電話（34―〇三一一）

歯ぐきの検診

歯の健康は歯ぐきからといわれている。歯みがき練習と検診を受けて自分の歯の健康管理を。
▽対象　妊婦および50歳未満の方
▽日時　12月20日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽持ち物　母子手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシ、コップ
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

育児なんでも百科

言葉の発達

言葉は、乳幼児の時期に目覚ましく発達する。最初は「アー、ウー」という程度だが、一歳前後から「マンマ」「ワンワン」など意味のある言葉となり、二歳ころからは驚くほど言葉が増えてくる。ただ、増え方や時期には個人差があり、三歳になった途端にしゃべり出したという例もある。しかし、三歳になっても複数言葉が出ない場合は、言葉の遅れを疑ってみたい。
言葉は時期が来れば自然に出てくるというものではなく、身体的条件や言語環境によって違いがある。身体的条件とは、のどや唇舌などの発声発音器官、聴力などの神経系に問題がないかとか、知能の発達程度などが挙げられる。また言語環境とは、周囲の人たち、特に母親による言語刺激と、言葉を使う喜びや必要性を感じる状況のことである。
言語環境では、お母さんの接し方がとても大切で、子供にはたくさん話し掛けてあげたい。特に、食後や入浴時、寝る前など、子供が心地良いと感じる時の話掛けは効果的である。また、子供の話を最後まで聞いてあげることも忘れないで欲しい。（健康課）

犬や猫の飼い主はルールを守って

動物は愛情と責任をもって育てよう。
最近、犬や猫の苦情が増えている。
飼い主の方は、次のことをよく守って他人に迷惑をかけないようにしよう。

●近所に迷惑をかけない心配りを
●必要なければ不妊、去勢手術を
●犬の散歩はふんの始末と引き綱の着用を
●犬の放し飼いは危険。絶対にやめよう

・担当　環境衛生管理課（内線240）

駅前地下道広告板の使用者募集

会社のPRにご利用ください

◇広告板　48か所
◇使用期間　年間（4月1日～3月31日）
◇決定方法　使用者および使用場所は抽選により決定する
◇料金　年額84,000～144,000円
◇募集期間　1月10日～1月31日
◇申し込み　道路総務課占用係（内線468）

広報手帳

◆下水道技術者試験

市では、平成六年度平塚市公共下水道排水設備技術者試験を実施する。

▽申込書の交付　1月6日（金）～20日（金）
▽受付期間　1月9日（月）～24日（火）
・時間　午前9時～午後4時
▽受付場所　下水道総務課
▽試験日　2月14日（火）
▽試験会場　勤労会館大会議室

問い合わせは、下水道総務課庶務係（内線四四七）へ。

◆法定調書の提出を

平塚税務署では、「平成六年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き」による、次の法定調書の作成と提出をお願いしている。

▽提出期限　1月31日（火）
▽提出する方（提出する調書）
①給料・賃金・賞与等を支払った方（給与所得の源泉徴収票）　②退職手当等を支払った方（退職所得の源泉徴収票）　③報酬・料金・契約金等を支払った方（報酬・料金・契約金および賞金の支払調書）　④地代・家賃・権利金等を支払った方（不動産の使用料等の支払調書）　⑤土地・建物・借地権等の譲り受けの代金を支払った方（不動産等の譲り受けの対価の支払調書）　⑥土地・建物・借地権等の売買や貸し付けのあっせん手数料を支払った方（不動産等の売買または貸し付けのあっせん手数料の支払調書）

※④、⑤、⑥については、法人と不動産業者である個人が提出を。

詳しい問い合わせは、平塚税務署資料情報担当（電話22－一四〇〇内線三一五）へ。

◆録音図書作りに

社会福祉協議会では、録音図書作成ボランティア講習会の受講生を募集する。

▽日程　1月17日（火）～3月28日（火）全10回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　福祉会館第3会議室
▽定員　15人（先着順）

申し込みおよび問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。

◆健康講座を開く

済生会平塚病院では、健康講座を開く。

▽日時　12月20日（火）午後2時～3時30分
▽会場　済生会平塚病院
▽内容　老人の家庭看護
▽参加料　無料

問い合わせは、同病院医事課（電話31－〇五二〇）へ。

◆看護学校作品展

県立湘南養護学校では、市内にお住まいの児童、生徒の絵画、粘土、陶芸などの作品展を開く。

▽期間　12月19日（月）～1月17日（火）
▽会場　JTB平塚支店

問い合わせは、同校（電話34－七二一二）へ。

◆園芸教室を開く

▽日時　1月20日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　石井久嘉氏
▽内容　肥料と土の話

問い合わせは、県湘南園芸相談コーナー（電話23－〇五九三）へ。

◆電話相談員の募集

横浜いのちの電話事務局では、ボランティアを募集する。

【相談ボランティア】
▽対象　23歳～55歳までの方
▽条件　毎週1回1年間の養成コースに参加でき、その後相談を月2回以上無料奉仕できる方

【後援会ボランティア】
▽内容　コンサート、映画会、など催し物の企画、実施など
▽申込期間　いずれも1月15日（祝）～2月15日（水）

詳しい問い合わせは、同事務局（電話045－333－六一六三）へ。

◆放送大学で学生を

放送大学では、平成七年度第一学期の学生を募集する。

▽募集学生
①全科履修生（大学卒業を目指すコース）　②選科履修生（1年間在学するコース）　③科目履習生（6か月間在学するコース）
▽申込期限　2月15日（水）
※募集要項は、はがきまたは電話で請求を

問い合わせは、放送大学本部〒261千葉県千葉市美浜区若葉2－11（電話043－276－五一一一）へ。

◆工業統計調査が

通商産業省では、製造業に属する事業所を対象に工業統計調査を実施する。

▽内容　12月31日現在の従業者数。出荷額、原材料費など。

従業者30人以上の事業所は石油等消費構造統計調査も併せて実施する。

調査員が、対象事業所に訪問の際はご協力を。

問い合わせは、総務課統計調査担当（内線三四八）へ。

樹木を斡旋（あっせん）している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係（内線五九一）へ。

▽お譲りする樹木　・ゆずりは（樹高5メートル、1本）、いぬつげ（樹高1・7メートル、1本）

●文化振興基金
文化振興基金は、芸術文化事業の実施や市民の創造的な文化活動に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、文化行政推進室文化振興係（内線六七三）へ。

（敬称略）

・平塚市ガス事業協同組合青年部　十万円

●スポーツ振興基金
スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。（敬称略）

・平塚ママさんバレー協会　二万二千五百円、湘南ひらつか七夕まつり露店出店者一同　百九十四円、斉藤商店　三千五百十七円、大門三郎後援会　四千三百七十円、平塚レクリエーション協会　十六万五千二十二円、県中央印章業組合　三千十円、湘南中央広告美術協会　一万七千二百一円、県紳士・婦人・子供服縫製工業組合湘南支部　八万円、湘南平塚畳工業協同組合　二万五千百円、平塚建築板金組合　一万二千六百円、県自転車商協同組合平塚第一・二支部　三万百円、平塚塗装看板業組合　二万五千円、平塚市料理飲食業組合連合会　百十七円、カルチャー教室　九千九百円、のみの市　一万二百二十円、県表具経師内装協同組合湘央支部　五千十円、平塚左官組合　九千三百二円、見附商店会婦人部　六万一千円、東京ガス湘南西支社　八万二千百二十円、江藤商店　五千百三十四円、八木商店　百万円、匿名　二万五千円

▽児童福祉へ　・匿名　一千円

▽社会福祉へ　・磯崎輝夫　二千円

▽交通遺児へ　・泉栄一　一千円、大門三郎後援会　二十万円

▽社会福祉基金へ　・神田高校生徒会　五万九十四円、高浜高校たき火同好会　一万五百三十九円、高浜高校二年E組　一万一千四百九十円、高浜高校一年G組　三千二百五十円、十二人会　一千円、第二十一回社会福祉大会会場募金箱　一千百十円、土沢地区ボランティア協議会　七万円、沼田光憲・憲次　三千円、第十回平塚市青年フェスティバル模擬店一同　一万七千四百十三円、雅裳苑　四十万円、小沼孝司　百万円、杉山秀子　五百万円、湘南ひらつか七夕まつり露店出店者一同　二十万円、松延地区子供会育成連絡協議会　三千二百八十五円、陶芸クラブ有雅陶　九千百円、平塚青色支部婦人部一同　一万円、平塚ステーションビル名店会　十五万円、高本医院　三千五百四十七円、南原さつき愛好会　一万一千円、日産車体ユートピア実行委員会　二十八万四千五十万円、平塚水泳協会　一万円、国際空手道連盟極真会館神奈川湘南支部西田道場　十万円、松原地区市民体育レクリエーション実行委員会　一万九千八百八十二円、金目地区市民体育レクリエーション実行委員会　一万円、みずほ地区市民体育レクリエーション実行委員会　一万円、匿名　五千二百八円

●みどり基金
みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。

（敬称略）

・太田和子・宣之　一万円、茶道裏千家淡交会湘南支部　五万円、緑化表彰式一般寄付　六千四百一円、植忠・成瀬宏平　一万円、第三十五回産業まつり一般寄付　二万一千八百二十二円、ひらつか市民市実行委員会　八万七千八百二十九円、JKC平塚愛犬クラブ金子清之　一万五千円

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。

（敬称略）

声のひろば

公民館活動を知りたいのですが

公民館だよりや窓口で

質問

私は地区の公民館のサークル活動に参加したいと思っていますが、どのような団体があるのかわかりません。公民館の入り口のところに、各団体の月間の予定表などを掲示してもらえれば各サークルの活動日や時間などがわかり、もっと参加しやすくなるのではないでしょうか。

（天沼　田畑明美さん）

お答え

各地区の公民館では、それぞれのサークル活動を紹介した利用団体名簿（団体名・代表者名・連絡先・活動内容）を作成していますので窓口でご覧ください。

また、公民館ごとに発行する公民館だより（各戸に配布・回覧）でもサークル活動の紹介をしています。

月間の予定表については各公民館で部屋別の利用状況表を作成し、各団体からの利用申し込みの整理をしていますが、利用日等の変更が多くあることから、掲示することは困難な状況となっています。恐れ入りますが、窓口でご覧ください。

現在、公民館には多くの利用団体が登録され、多種多様な活動が展開されています。その結果、部屋の確保ができずご不便をおかけする場合もありますが、地区の方々の活動の拠点として、また、交流の場としてできるだけ多くの方々のご利用をお待ちしています。

（中央公民館）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

サークル活動の発表の場公民館まつり

石碑を訪ねて

平塚の歴史を読む

怨親（おんしん）を超えた人々の碑

明治十一年（一八七八）十月二十六日深夜、真土村戸長松木長右衛門家は、真土村村民二十六人による襲撃を受け、死者七人、重軽傷者四人の被害を出します。

この襲撃事件が世に言う真土事件です。真土事件は、当時、県下で実施されていた地租改正事業に伴って県内に起きていたいくつかの特徴的な騒擾（じょう）事件の一つに挙げられ、これら事件の中でも最も劇的な事件とされています。

事件の経過は、地券発行の際、質地の名請けをめぐり質取主である区長兼戸長の松木長右衛門と質置主の村民六十五人との間で話がこじれ、明治九年十一月に入り裁判事件に発展し、明治十一年九月に至って敗訴した質置主二十六人が松木家を襲い、前述した殺害事件に至るというのが大まかな経過です。

松木家は、明治九年当時、村内六十九人の農民から二十五町五反余り、明治十二年では村内六十三人の農民から二十九町余りを質地に取っており、手作り地を合わせると、四十町歩近い耕地を持つ村内一の農家でした。当時の質地は、年季は定めているものの、年季を過ぎ質地代金が返済されない場合でも流地にならない性質の質地が多く、大半は年季さえ定めていない質地でした。そのため二十年、三十年、時に百年過ぎても流地にならず、質地を請け返すケースもありました。

明治政府は、地租改正にあたり十年を経過した質地については、流地とすることにしました。そこで松木家は質地に取っていたもののうち、十年を経過した質地について、松木家の名義にしたわけですが、質置主はこの地域の質地が何年を経ても流地とならない慣行にあることから、質地取り戻しの行動を「事件」という形で現したのでした。

怨親を超えた人々の碑は、真土事件から八十八年目の昭和四十一年、事件に関係した方々により先祖の霊を慰める目的で建立されています。

（博物館主任学芸員土井浩）

ひっそりと当時を語る真土の碑